

○会期：2月20日～3月21日(31日間) ○市長提出案件：90件、議員提出議案：5件

■市長提出案件

令和6年度当初予算を可決(総額2兆9,937億円)

1 令和6年度予算及び関連議案

(1)「令和6年度名古屋市一般会計予算」

→賛成多数により**附帯決議を付して原案どおり可決**

○ 本件については、自民・民主・公明の3会派共同により、次の附帯決議(強い要望・意見)が提出され、3月21日の本会議において採決を行った結果、賛成多数により附帯決議を付して原案どおり可決しました。

▼ 附帯決議(強い要望・意見)の内容 ▼

1 現在の特別職秘書に係る制度は、市長の任命と指示によって運用されるものであり、地方公務員として法令を遵守し、公平・公正に職務を全うできる人材が確保される保証はなく、実際の職務執行においても、公務と公務外の区分が曖昧な中、本市の信頼を失墜させるようなゆゆしき事態が引き起こされかねない。かかる状況から、これまで議会は、特別職秘書の人材確保や職務範囲等の問題を懸念し、三度附帯決議を議決したが、いまだ改善が見られない。よって、本制度により、市政に混乱がもたらされることのないよう、現在の特別職秘書の任期を踏まえ、6月定例会を機に、特別職の秘書の職の指定等に関する条例の改廃を検討すること。

(2)「令和6年度名古屋市名古屋城天守閣特別会計予算」

→賛成多数により**附帯決議を付して原案どおり可決**

○ 本件については、自民・民主・公明・維新の4会派共同により、次の附帯決議(強い要望・意見)が提出され、3月21日の本会議において採決を行った結果、賛成多数により附帯決議を付して原案どおり可決しました。

▼ 附帯決議(強い要望・意見)の内容 ▼

1 なお時間を要すると考えられる名古屋城天守閣木造復元事業については、過去の市民説明会において、市長から職員に対し、賛成の意見を持った参加者を動員するよう発言があった旨の答弁があったことから、公平性、公正性が担保されるよう、観光文化交流局におけるこれまでの取組を総点検し、適正な職務執行に努めること。

(3)「令和6年度名古屋市国民健康保険特別会計予算」などの予算16件

→ いずれも**全会一致**または**賛成多数**により**原案どおり可決**

☞成立した令和6年度予算の概要は「令和6年2月定例会の概要②(速報版)」に掲載しています。

(4)「なごや平和の日を定める条例の制定について」など28件

→ いずれも**全会一致**または**賛成多数**により**原案どおり可決**

国の経済対策等に呼応した事業などの補正予算を可決

2 令和6年度予算に関係のない案件

(1)「令和5年度名古屋市一般会計補正予算(第7号)」などの補正予算8件

→ いずれも**全会一致**または**賛成多数**により**原案どおり可決**

校舎等のリニューアル改修 校舎等の屋上防水工事、内装・外壁改修、トイレ改修等	88億6,978万円
電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金 個人住民税の定額減税の対象とならない住民税均等割のみ課税世帯等に対し、給付金を支給	53億4,000万円
学校体育館空調設備の整備 教育環境の改善及び災害時における避難所としての環境改善を図るため、空調設備を整備	36億6,967万円

(2)「名古屋市手数料条例の一部改正について」など35件→ いずれも**全会一致**により**原案どおり可決****3 人事案件****(1)「教育委員会の委員選任について」**→ **全会一致**により**同意****■ 議員提出議案****1 「意見書・決議」**

・ 次の5件の意見書・決議は、いずれも全会一致により原案どおり可決しました。

○ **少額随意契約の限度額の見直しに関する意見書**

地方自治法施行令に定める少額随意契約の限度額については、物価上昇等の社会経済情勢を勘案し、適正な額となるよう見直すよう強く要望するものです。

○ **給特法の抜本的な見直し及び教員の働き方改革のさらなる推進を求める意見書**

教員の処遇改善に向けた給特法の抜本的な見直しと、教員の業務削減、定数の改善、勤務間インターバルの導入、学校教育を支える専門家・ボランティアの充実といった働き方改革のさらなる推進を図るよう強く要望するものです。

○ **新型コロナウイルス感染症予防接種健康被害審査の迅速化に関する意見書**

新型コロナワクチンは生後6か月以上の全ての国民を対象とした接種が行われており、今後も接種後の健康被害は不可避免的に生じるものであることを踏まえ、新型コロナウイルス感染症予防接種健康被害審査のさらなる迅速化を図るよう強く要望するものです。

○ **認知症との共生社会の実現を求める意見書**

認知症の人が認知症であることを隠すことなく朗らかに日常生活を続けられるよう、認知症に対する偏見や差別を解消し、基本的人権に根差した希望のある新しい認知症観を確立するための省庁横断的かつ総合的な取組の推進に総力を挙げることなどを強く要望するものです。

○ **イスラエル・パレスチナにおける早期の平和実現を求める決議**

尊い人命と尊厳が危機的な状況にさらされていることに鑑み、平和を希求する全ての市民と共に、一日も早く人道的停戦が実現し、平和的解決が図られるよう強く求めるものです。

☞ 意見書・決議の全文は、市ウェブサイト(市会情報)でご覧いただけます。

■ その他**1 「一部事務組合議会議員」および「広域連合議会議員」の補欠選挙について**

- ・ 会派所属員の異動に伴い、一部事務組合議会議員および広域連合議会議員の辞職がありましたので、2月27日の本会議において、それぞれ新たな議員を選出しました。
- ・ 辞職した議員（変更前）および新たに選出した議員（変更後）は、次のとおりです。

一部事務組合議会および広域連合議会	変更前	変更後
愛知県競馬組合議会	永井ゆり議員(減税)	くずや利枝議員(自民)
名古屋競輪組合議会	鈴木孝之議員(減税)	渡辺やすのり議員(自民)
名古屋港管理組合議会	大村光子議員(減税)	金城ゆたか議員(陽向)
愛知県後期高齢者医療広域連合議会	金城ゆたか議員(陽向)	鈴木孝之議員(減税)



本紙は速報版です。令和6年5月に発行予定の「市会だより」(2月定例会特集号)もぜひご覧下さい。
この定例会の概要(速報版)は、市ウェブサイト(市会情報)でもご覧いただけます。
市ウェブサイト(市会情報)〔アドレス <https://www.city.nagoya.jp/shikai/>〕からお入り下さい。